

令和6年度

公益社団法人 埼玉県医療社会事業協会

議 事 録

第6回 理事会

日時：令和6年11月5日（火）

場所：協会事務所＋オンライン会議（Zoom）

1 開催日時: 令和6年11月5日(火) 14:00～16:42

2 開催場所: 協会事務所、オンライン会議 (Zoom) 併用

3 出席者: 理事13名、監事1名、幹事2名 計16名

出席:

(理事) 杉山 明伸 (Zoom)、大塚智秋 (Zoom)、竹内潤子、東 (竹野) みはる、平野朋美、橋村健司、千賀英昭 (Zoom)、山梨誠、門岡高太郎、倉橋 (松本) 浩一 (Zoom)、竹本耕造 (Zoom～16:00)、長岡杏奈 (Zoom～15:00)、飯田里美 (Zoom)

(監事) 永井薫

(顧問) 堀口泰正

(幹事) 清水信貴 (Zoom)、吉田穂菜美 (Zoom)

欠席:

(理事) 高瀬紀子、森田(近内) 晴美

(監事) 吉越千昭

4 定足数確認 (定足数8名)

理事 参加13名の出席で理事会は成立

5 役割分担

議長: 杉山明伸 書記: 吉田穂菜美 (幹事)

議事録署名人: 杉山明伸、永井薫

6 代表理事より: 杉山会長

11月9日午後に開催される会長会の参加について、杉山会長の他に参加の有無を確認。前回松本理事が参加した。参加希望者募るも、後ほど平野理事より参加締め切りも過ぎているため募集はなしと報告あり。

7 報告事項、討議事項

1) 関係機関・関係団体主催会議の参加報告

①埼玉県脳卒中・心臓病その他循環器病対策推進協議会任期終了と新メンバー選定：竹野事務局長

県の疾病対策課から連絡があり、9月で任期終了したため、次期のメンバーの選定を行いたい。また、理事（女性）または現場の医療ソーシャルワーカー（女性）に依頼したいとの要望がある。任期は2年。

全体会議は竹内副会長、循環器は大塚副会長、脳卒中は高瀬理事が参加予定とする。高瀬理事には改めて確認を行う。

②第一次脳卒中センター連携会議、MSW連絡会議、名称改め「脳卒中相談窓口連携会議」について：竹野事務局長

オブザーバーとして参加している。今後回復期リハ病棟の病院にはアンケートを実施していく予定。連絡会議は竹野事務局長が参加予定となっている。

③「医療基本法」要綱案共同声明について：竹野事務局長

共同声明は日本医療ソーシャルワーカー協会に提出済み。講演には竹野事務局長、堀口顧問、平野理事の3名が出席した。YouTubeで視聴可能。

④令和6年度社会福祉協議会福祉研修委員会報告：竹内副会長

研修の実施状況、各団体の研修の報告、令和7年度の研修案の報告があった。コロナ禍以降、研修の体系や形式も変化してきている。

⑤全国災害担当国会議（11月20日開催予定）：竹野事務局長

11月20日に開催される災害担当国会議に竹野事務局長・平野理事参加予定。石川県の被災地支援の報告が予定されている。他に参加希望者がいれば竹野事務局長へ連絡する。

⑥日本医療ソーシャルワーカー主催こども家庭ソーシャルワーカー認定研修関連報告：平野理事

日本医療ソーシャルワーカー協会が指定研修を開講。受講対象者、研修概要等は別紙参照。受講料は12万円（会員）。

2) 各部局からの報告

(1) 財務部

①財務状況報告：飯田理事

352名から納入されていることが報告された。

未納者は北部14名・東部14名・西部21名・南部29名。12月に督促状を郵送する予定。

(2)社会活動部：長岡理事

①社会活動部報告（資料；第4回部会議事録）

②会員アンケートについて（資料；アンケート案）

- ・今年度は、アンケートを以て社会活動部の活動としたい。会員の声を聴いて、今後の活動に反映させたい。

- ・あり方検討会でも、内容の確認・依頼文に関して意見を求めた。本日の理事会の承認を得て、アンケートを各病院に依頼する。アンケートを集計、学会発表に向けて準備を行う。アンケート集計結果は来年度の事業計画に活かしていく。

- ・アンケート回収率の向上に向けて、アンケートの個人依頼文書へ会員名を手書きで書いて送る。発送後、各機関の責任者へ電話し、アンケートの回収を依頼する。

- ・ポスター印刷については、3社（アスクル、ラクスル、プリントパック）から見積もりをとった。プリントパックが1番安く抑えられる。時間がない場合はラクスルが良い。発送日については、11月23日か11月27日を予定している。

杉山会長：チラシ・案内文書の問い合わせ先について、埼玉県医療社会事業協会社会活動部長（所属先）と記入する。

平野理事・杉山会長・堀口顧問：今年度の事業計画とは違う内容の事業を実施することになるので、事業計画の変更を行った理由や理事会で承認された旨は、議事録にきちんと残し、説明できるようにしておく必要がある。県から指摘されることも念頭に置きつつ、準備しておかなければならない。

堀口顧問：案内文や依頼文書中は、公益社団法人を省略せずに表示する。

竹内副会長：事業計画の目的について「会員の声をきき当協会が地域に貢献できることを整理する」とあるが、その後の展望はどうか？

長岡理事：アンケートを集約した上で、従来行っていた医療福祉相談会等を含め次年度の事業計画を検討していきたい。

→事業計画の変更及び、アンケート及び依頼文書の内容、文書の発注について、理事会で承認した。社会活動部の予算から、アンケートと個人依頼文書、併せて専門研修会関連の案内文書を全会員宛に郵送することについても、理事会で承認した。

(3)総務部：橋村総務部長（資料参照）

①会員状況

10月31日時点で、東部69名、西部129名、南部118名、北部90名、合計406名。第1号会員は401名、第2号会員は5名。

②各ブロック活動報告（資料参照）

③理事・監事改選について

・告示日令和7年1月10日、立候補受付期間令和7年2月1日～2月28日で検討中。

平野理事：今年度は臨時総会は開催しないため、郵便を発送する機会がない。どう案内していくか。

橋村総務部長：郵送費高騰の折、学会の案内等他部門の発送文書があれば、同封するよう配慮する。

④ブロック研修の非会員の参加費

南部ブロックより相談あり。

平野理事：専門研修は、予算化されていない事業のため、収支のバランスをとる必要があった。会員は1000円、非会員は3000円と設定した。

松本理事：研修部内でも協議した。南部ブロックとしては、非会員に研修の参加を案内し、その上で会員になってくださるよう勧めていくのか、もしくは非会員にも研修に参加できるようにとの考えなのか。

門岡研修部長：参加費を払えば会員にならなくても研修を受けられるから会員にならなくてもいいやとなってしまうのは怖い。会費を払って会員であるメリットを持たせていく必要がある。

竹内副会長：今後の研修の体系によっては、講師料等の必要経費もかかってくるので参加費はいただくことは検討していいのではないかと思う。

→理事会としては、ブロック研修に限らず県協会の研修は非会員でも参加可能。基本非会員には参加費をいただく。参加費については各ブロックの判断で決める（例えば、会員に負担がある場合はその3倍、負担がない場合は1000円、もちろん費用をいただかないという判断も可）。ただし、費用請求した場合は各部局、財務部にも報告する。

(4)研修部：門岡研修部

①新人研修会感想（資料参照）

当初は16名参加していたが、現在1名休職しているので、対象は15名。11月30日対面形式で事例検討予定。

②学会について

6月の定期総会の際に、全体研修会と同時に学会を開催。総会の日程が決まり次第、学会の演題募集の通知を発送したい。

③全体研修会について

オープンチャットにてテーマについてアンケート実施中。

④専門研修会について：松本理事

令和7年2月15日13：30～16：00開催予定。講師は前年に続き神戸学院大学 宮崎先生に依頼する。

（5）事務局

① 今後の協会運営あり方検討委員会報告：竹野事務局長（資料参照）

先月理事会の開催がなかったため、ICT部門や財務からの報告や既存事業の見直し、新規事業に関すること等、各委員からの報告事項を共有した。また、70周年記念事業について検討していきたい。

杉山会長：記念誌だけではなく、事例集の作成はどうか。

永井監事：50周年は2日間のシンポジウムを開催し、MSWさいたまの記念誌を発行した。予算は2年前から記念事業準備金として200万円の特別会計を計上しており、決算額は150万円を上回った。MSWさいたま記念号の印刷製本費と通信費が多くを占めた。

→予算がかかることであるため、財務部が不在であり継続審議とする。

②物品管理規定案の策定について（資料；備品管理規定案）：平野理事

外部顧問の並木氏にも相談している。

→理事会により承認。

③令和7年度定時総会日程について：平野理事

会場の候補先は埼玉会館、大宮ソニックシティ。ソニックシティの場合は1部屋を予約する。

埼玉会館、大宮ソニック共に抽選は6ヶ月前の1日である。

日程は6月7日か6月14日開催予定。

④令和7年度事業計画と予算案の策定について：竹野事務局長

例年であれば臨時総会を行っていたため、12月から1月の理事会で内容を固めていた。外部顧問の並木氏との打ち合わせもあるため、2月の理事会（第1週か2週）で承認をもらいたい。2月後半の理事会で決定する。

⑤埼玉県協会創設70周年、公益社団法人移行10周年記念事業について：竹野事務局長

①参照。

⑥ICT部門から：清水ICT部門責任者

清水ICT部門責任者がホームページ案を作成。ホームページから入会申し込み専用フォームへ移行できる。採用情報についても専用フォームから入力できる。ホームページプロジェクトチームの発足について提案あり。

⑦事務所員（竹野さん）からの連絡事項

勤務時間12：00～16：00に変更。

事務所の鍵に関して、南部ブロックが事務所を利用する頻度が多く、他ブロックの使用は少ない状況であり、鍵のうち1つを南部ブロックの責任者である塚田さんにお渡しするのはどうか。

→一つのブロックだけに渡すのではなく、あくまで事務所に近い病院に勤務している大塚副会長に預かっていただく形とする。

清水ICT部門責任者：ネットワークキーについて提案あり。

9 次回理事会の開催について

- ・ 次回理事会は令和6年12月17日(火)14:00から開催する。
- ・ 各部局で緊急を要する事態が発生した場合は、必要に応じてメール審議または緊急オンライン 理事会を開催することとした。

以上を以て議案等の審議を終了し、16:42議長より閉会を宣し、解散した。

上記は理事会議事録に相違ないことを証明する。

令和6年 月 日

議事録署名人（代表理事）

議事録署名人（監事）